

「インターネット5つの約束」 を家族で話し合おう！

インターネット5つの約束

① 人を傷つけない

LINEやツイッターなどのSNSで、悪口を書き込むことや、人のいやがるようなことをしてはいけません。

② 自分の情報を教えない

インターネットで知り合った人に、自分の名前、住所、連絡先などを教えないようにしましょう。

③ インターネットで知り合った人とは会わない

悪い大人が仲良しのふりをしていても、会いたくありません。「会いたい」と言われても、会いに行きたくありません。

④ 人のパスワードなどを勝手に使わない

人のIDやパスワードを勝手に使ってログインすることは犯罪です。自分のIDやパスワードを人に教えてはいけません。

⑤ 困ったことが起きたらすぐに大人に相談する

インターネット上でいやがらせをされたり、困ったことがあったら、すぐに保護者や身近な大人に相談しましょう。

「インターネット5つの約束」をみんなで覚えて、安全にインターネットを利用しましょう！

家族での話し合いが大切



イラスト：愛知工業大学 大学生サイバーボランティア

裏面では、実際にインターネット利用によって子供たちに起きた犯罪やトラブルをご紹介します。

すでにインターネットを頻繁に利用しているお子様はもちろん、まだ利用していないお子様も、犯罪やトラブルにつながる危険などをしっかり理解できるよう家族で話し合しましょう！

◆ インターネット利用によって起きる犯罪やトラブルの例

1

SNS等へ書き込むことで発生する問題

いじめに発展するトラブル
名誉棄損罪・業務妨害罪 など

グループトークで
私の悪口言われてる…



POINT!

- ✓ 顔が見えないからといって、人を傷つけるメールや投稿などをしてはいけません
- ✓ 悪気のない書き込みでも、受け手によって勘違いされることがある
- ✓ 「匿名だから誰が書き込んだかわからない」は間違い
※投稿内容や写真・動画によっては、犯罪に当たることもある

5つの約束①をチェックしよう!

2

個人情報が漏れることで発生する危険

ストーカー、恐喝、
誘拐、脅迫、空き巣 など

SNSに
アップしよ♪



POINT!

- ✓ 投稿内容や写真から名前や学校名など個人が特定されてしまう
※背景、指紋、瞳に写った物などから特定されることもある
- ✓ リアルタイムに投稿することで所在地や不在状況などが特定されてしまう
- ✓ 公開範囲を設定し、プライバシーを確保する
※仲間が悪気なく情報を流出してしまうこともある

5つの約束②をチェックしよう!

3

SNS等で知り合った人とやりとりをすると発生する危険

性的被害 裸の写真を要求される
誘拐、監禁される など



POINT!

- ✓ 子供だけで会いに行くことは絶対にダメ
- ✓ SNSで知り合った相手は年齢・性別・写真などウソをついているかもしれない
- ✓ “同じ趣味”“相談相手”であってもすぐに信用しない
- ✓ 裸や下着の写真は絶対に送らない
- ✓ 性別に関わらず被害に遭う可能性がある

5つの約束③をチェックしよう!

4

人にID・パスワードを知られることで発生する危険

アカウントの乗っ取り・なりすまし
個人情報の流出 高額請求 など

パスワード
変更して自分の
ものにしよう



POINT!

- ✓ ID・パスワードは友人でも絶対に教えない
- ✓ パスワードは使い回さない、推測されるようなものに設定しない
※名前、誕生日、「1234」など
- ✓ 他人のID・パスワードで勝手にログインすると犯罪となる
※不正アクセス行為の禁止等に関する法律違反

5つの約束④をチェックしよう!

困ったこと、不安なことがあれば、一人で抱え込まずにすぐ相談!

投稿を削除したり、電源を落としてもなかったことにはなりません。早期対応が大切です。

※5つの約束⑤をチェックしよう!

※ 事例を踏まえ被害の未然防止を目的として作成したもので、子供がスマートフォンや各サービスを利用することを勧めるものではありません。

緊急の場合は、110番 その他の相談は、#9110番 若しくは 最寄りの警察署まで